

「ムジークフェストなら」のこれまで

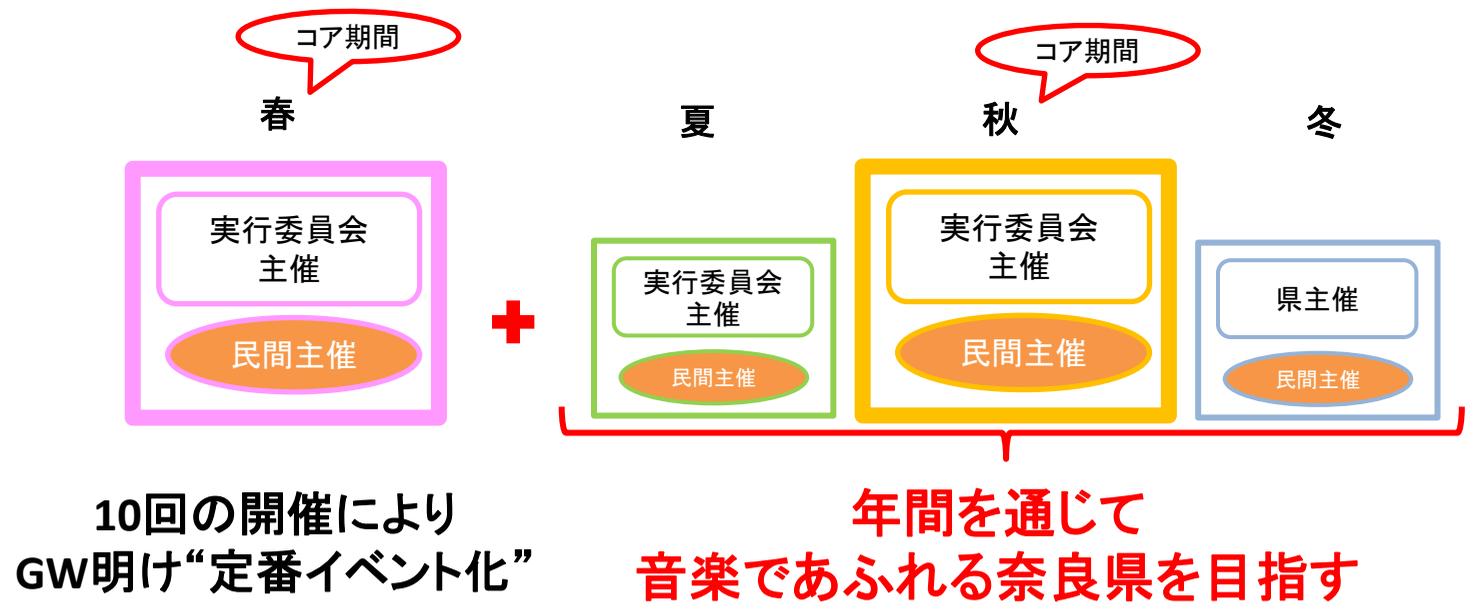
- ・ これまで継続して開催してきたことで、**奈良県のGW明けの“風物詩”**として定着。
- ・ 社寺公演やコンベンションセンター企画など、**“奈良ならではの”**場所でのコンサート、**“奈良らしい”**企画を実施。

10回の開催を踏まえて、次の「ムジークフェストなら」の新たな開催の形を検討

「ムジークフェストなら」のこれから

文化の力を信じて

- ◆これまでどおり、**奈良県のGW明けの“風物詩”**として実施
- +
- ◆**“年間を通じて音楽を楽しめる”** 音楽祭へと展開
- ◆**“民間主催の音楽イベントの増加”**を目指す



「ムジークフェストなら2023」の開催コンセプト

音楽で、奈良を元気に ～四季折々、古都奈良を彩る音楽祭～

ムジークフェストなら

「文化の振興」を通じて、「地域の振興」につなげるとともに、コンサートに出かけて音楽を楽しむことで、来場者の心身の健康増進を図り、**音楽を通じて奈良を元気に。**
ムジークフェストなら2023は年中開催！春夏秋冬それぞれの季節を感じつつ、音楽を楽しもう！！



「ムジークフェストなら2023」事業計画（案） ～四季別コンセプト～

別紙

2022年10月7日開催
ムジークフェストなら実行委員会資料 抜粋

“GW明けの風物詩”として定着してきた「春」
“みんなでのしむ大芸術祭”が開催される「秋」

をコアとなる開催期間に設定するとともに、それぞれの季節に合わせたコンセプトにより、実行委員会主催公演等を実施。

春（Frühling / フリュールンク）

◇奈良のGW明けの風物詩として定着してきた「ムジークフェストなら」の盛り上がり演出する“ムジークフェストならの幕開け”をコンセプトに実施。

【実施時期】

5月中旬～5月下旬（時期調整中）
（実行委員会主催公演10日間（予定））

【企画（案）】

- プレコンサート（4月15日（土） 出演：キット・アームストロング）
- ファミリー・若者向け企画（コンベンションホール）
- 奈良フィルハーモニー管弦楽団 + 公募合唱団
- ジュニアオーケストラによる「0歳からのコンサート」
- 社寺公演 など



夏（Sommer / ゾンマー）

◇夏は“音楽で夕涼み”として、オーケストラ公演による上質な“音楽の夕べ”をコンセプトに実施。

【実施時期】

8月25日（金）
（実行委員会主催公演1日（夕方以降の公演を想定））

【企画（案）】

- 関西フィルハーモニー管弦楽団 + 奈良県出身の若手ヴァイオリニスト：吉田南（※）
（※）天理市出身、2021年ヨーゼフ・ヨアヒム・ハノーファーヴァイオリンコンクール入賞



秋（Herbst / ヘルブスト）

◇みん芸祭と相互に連携し、音楽で奈良を盛り上げる。また、民間による食イベントの誘致や連携により、“食とともに音楽”を楽しむ。芸術の秋に、「屋外で気軽に楽しむ」をコンセプトに実施。

【実施時期】

10月（時期調整中）
（実行委員会主催公演7日間（予定））

【企画（案）】

- 学生吹奏楽企画（あすか風舞台：屋外）
- 食と音楽を楽しむイベント（民間による食イベントの誘致や連携を検討中）
- 社寺公演 など



冬（Winter / ヴィンター）

◇年間を通して実施してきた音楽祭の締めくくり＝“ムジーク納め”をコンセプトに実施。

【実施時期】

12月中～下旬（時期調整中）
（県主催事業の連携公演2日間（予定））

【企画（案）】

- オーケストラなどの室内楽編成等による
大晦日特別コンサート または、“音楽おさめ”年末コンサート
（ジャパン・ナショナル・オーケストラ など）
- ジュニアオーケストラによる「クリスマスコンサート」

